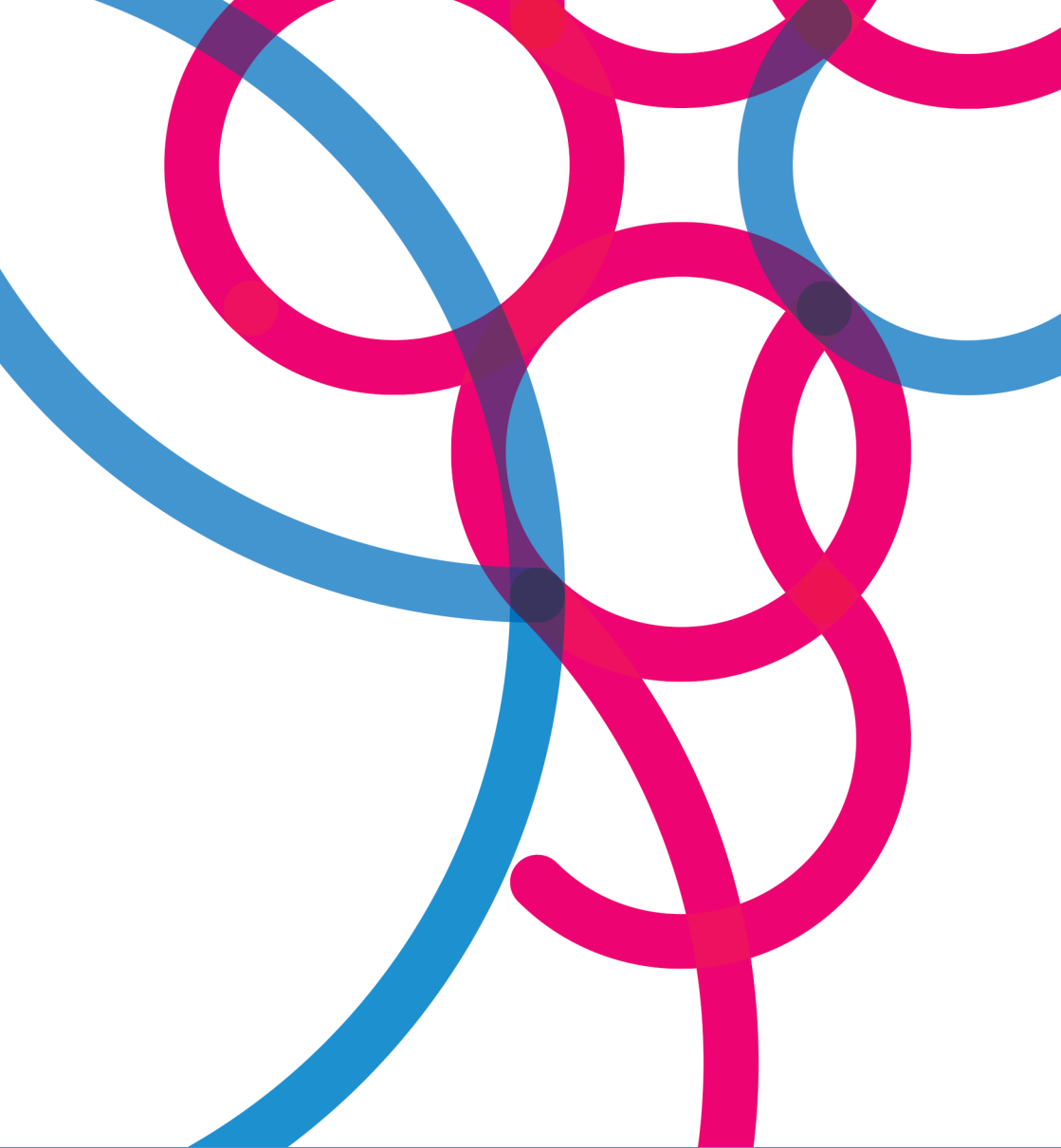




Bevacizumab BS - colon/rectum

Support Book

ベバシズマブBS「日医工」による 大腸がんの治療を受けられる患者さんにご家族の方へ

下記に該当する場合、ベバシズマブBSによる治療が受けられない可能性があります。該当する方は、必ず担当医または、薬剤師、看護師に申し出てください。

- 過去にお薬や注射で強いアレルギー症状(気管支けいれん、全身性の皮膚症状、低血圧など)を起こしたことがある方
- 咯血(2.5mL以上の鮮血の咯出)を起こしたことがある方※
※せきとともにティースプーン半量程度の血液を吐き出したことがある方

その他、治療前に以下の点をご確認ください。

- 現在お使いいただいているお薬や健康食品、サプリメントなどがある場合は、必ず伝えてください。お薬同士が影響し、効果が強まったり、弱まったりする恐れがあります。
- 他の病院や診療科、または歯科の治療を受けるときは、このお薬による治療を受けていることを必ず伝えてください。

監修

がん研有明病院 副院長
消化器化学療法科 部長
山口 研成 先生

日医工株式会社

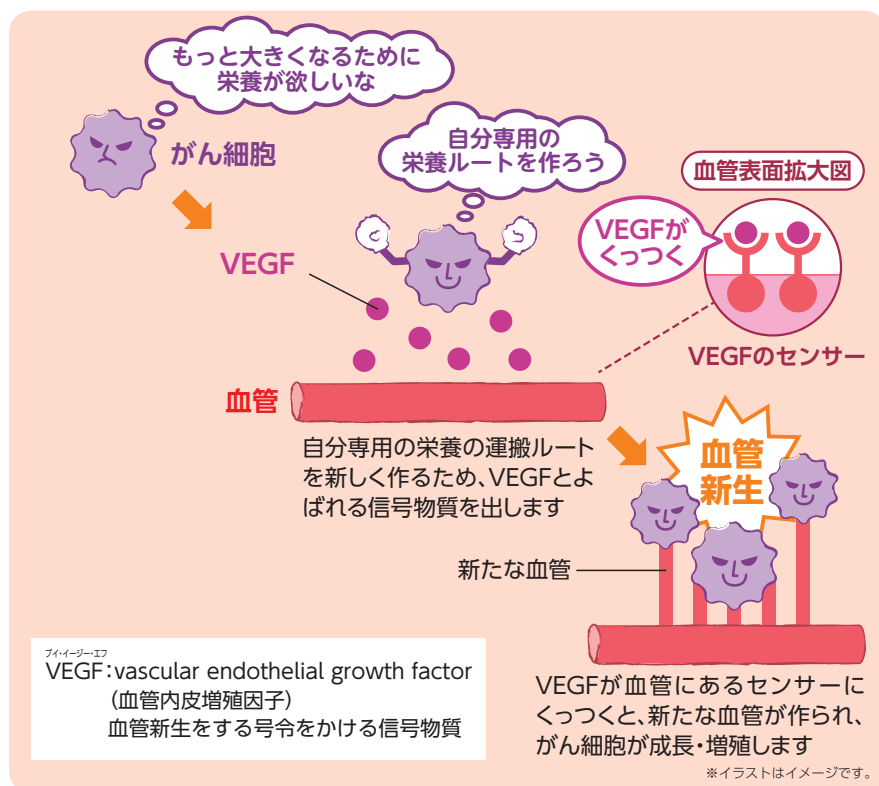
目 次

大腸がんと血管新生について	4
ベバシズマブBSの効果	5
バイオ医薬品とは？	6
バイオシミラーとは？	7
「バイオシミラー」の効果や安全性は？	8
「バイオシミラー」のメリット	9
ベバシズマブBSの投与方法	10
投与スケジュール例	11
このような症状があらわれたらすぐに連絡してください	24
特に注意が必要な副作用	26
起こりうる注意が必要な副作用	29
その他の副作用	32
日常生活での注意点	33

大腸がんと血管新生について

正常な細胞と同じように、がん細胞も栄養を得て大きくなりますが、がん細胞は成長のスピードが速いため、より多くの栄養を必要とします。がん細胞が少ない間は周囲からの栄養を得て増殖しますが、ある程度の大きさになると周囲の栄養だけでは足りず、増殖が止まってしまいます。そこで、がん細胞は栄養が豊富に流れている血管から自分専用の運搬ルートをつくり、栄養をたくさん得ようとしています。このがん細胞が、自分専用の血管の運搬ルートを新しく作ることを「血管新生」と呼びます。

がん細胞の血管新生

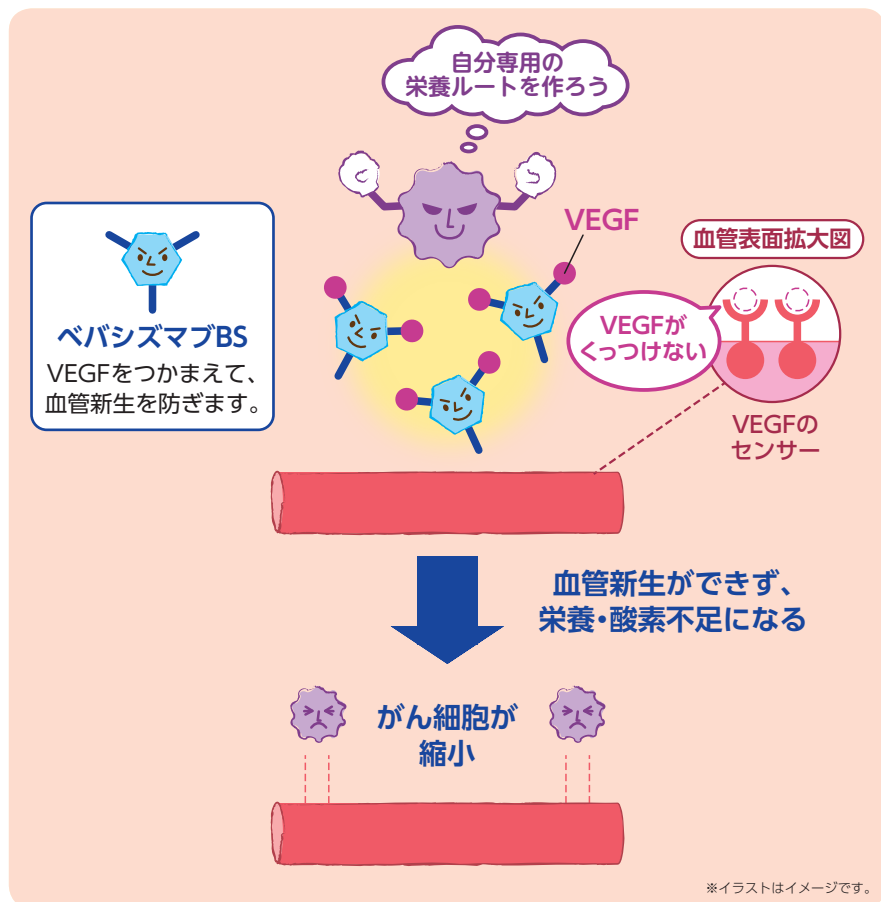


ベバシズマブBSの効果

ベバシズマブBSは、がん細胞が自分専用の栄養の運搬ルート（新生血管）を新しく作るための信号物質VEGFを捕らえ、VEGFがVEGFのセンサーに結合するのを防ぎます。

これにより、がん細胞は新生血管を作れなくなり、栄養・酸素不足となり、がん細胞が縮小します。

がん細胞の血管新生に対するベバシズマブBSの作用



バイオ医薬品とは？

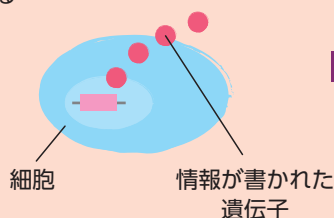
ベバシズマブBSのBSとは「バイオシミラー」の略であり、「バイオ医薬品」の一種です。

バイオ医薬品とは、遺伝子組換え技術や細胞培養技術を用いて製造したタンパク質を有効成分とする医薬品で、体の中で作られるタンパク質を補ったり、病気の発生にかかわる分子の働きを抑えたりします。

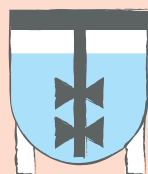
「バイオ医薬品」はヒトや動物、微生物などの生きた細胞を利用して作るため、一般的な医薬品に比べて開発や製造、管理に高い技術と設備が必要となり、一般的な医薬品と比較してお薬代が高くなっています。

バイオ医薬品の製造方法 (例)

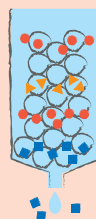
①目的のタンパク質の情報が書かれた遺伝子を微生物などの細胞に導入する



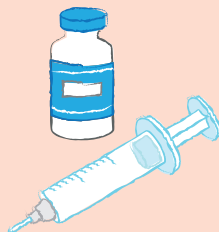
②細胞を培養し、目的のタンパク質を作る



③目的のタンパク質のみを抽出・精製する



④製剤化する



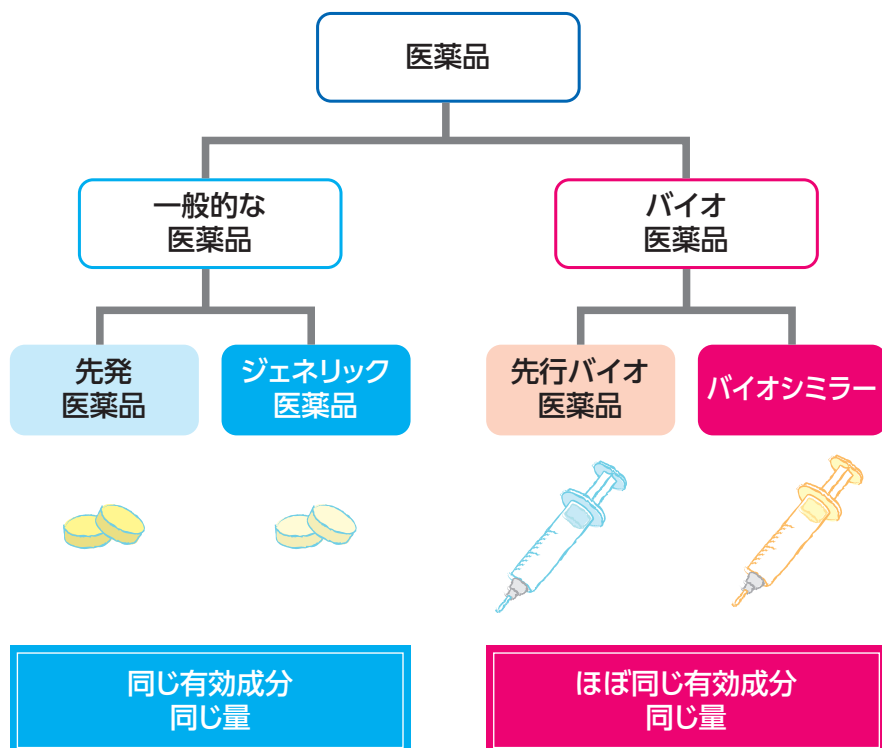
一般社団法人 くすりの適正使用協議会「バイオ医薬品ってどんなもの？」(2018年6月18日)
を基に作成

バイオシミラーとは？

一般的な新薬（先発医薬品）には、特許期間が満了した後に、他の製薬会社から発売されるジェネリック医薬品があります。ジェネリック医薬品の有効成分は先発医薬品と同一で、新薬のように研究開発に要する期間や費用が少なく済むためお薬代が安いです。

バイオ医薬品（先行バイオ医薬品）にも、ジェネリック医薬品の位置付けに相当する医薬品があり、「バイオシミラー」と呼ばれています。

バイオ医薬品は、一般的な医薬品とは異なり有効成分の構造が非常に複雑なため、同一の有効成分を作ることが困難です。従って、バイオシミラーは先行バイオ医薬品と全く同一の有効成分ではなく、非常によく似た成分の医薬品となります。



「バイオシミラー」の効果や安全性は？

バイオシミラーは、先行バイオ医薬品と非常によく似た成分ですが、厚生労働省が厳格に定めた基準に基づき、最新のバイオテクノロジーを駆使して製造され、先行バイオ医薬品と品質を比較して、効果や安全性に影響がないと判断できるほど類似していることを、ジェネリック医薬品よりも、より多くの試験を行い、確認しています。さらに、効果や安全性について、動物や細胞を使った検証（非臨床試験）や人に投与しての検証（臨床試験）を行って、先行バイオ医薬品と差がないことを確認しています。

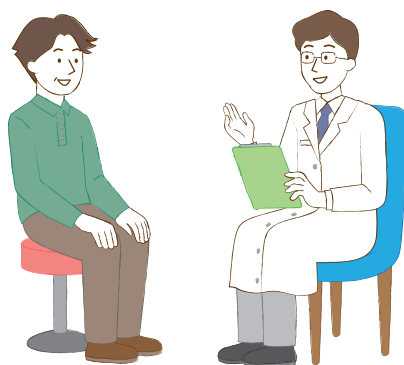
非臨床試験

動物や細胞を使った
効果や安全性の検証



臨床試験

人に投与しての
効果や安全性の検証



品質解析、非臨床試験、臨床試験によって、
先行バイオ医薬品と効果・安全性に差がないことを確認

「バイオシミラー」のメリット

「バイオシミラー」は先行バイオ医薬品と比べて、研究開発に要する期間や費用が少なく、済むため低価格になっています。そのため、バイオシミラーを使用することで、患者さんのお薬代の負担を軽減することができます*。

また、日本の国民医療費は年々増加し、令和元年時点で44兆円を超えています。国民医療費は今後も増加を続けると予測されており、日本が世界に誇る国民皆保険制度の維持が危惧されています。バイオシミラーを使用することで国民医療費の軽減に貢献でき、国民皆保険制度の維持に貢献できると期待されています。

バイオシミラー

先行バイオ医薬品



お薬の効果・安全性
差はない



お薬代
バイオシミラー
が安い*



先行バイオ医薬品と効果・安全性に差がなく、
お薬代が安い*のがバイオシミラーです

※一緒に使用のお薬の種類や患者さんの年齢、経済状況等によって、患者さんの個人負担が軽減されない場合もあります。

ベバシズマブBSの投与方法

ベバシズマブBSは、他のお薬と組み合わせて点滴で投与します。
1回あたりの治療に必要な量は、患者さんの体重から計算します。

- 通常、副作用を予防するお薬を事前に投与します。
- ベバシズマブBSは原則的に、初回は90分かけて慎重に点滴します。
特に問題がなければ2回目は60分、さらに問題がなければそれ以降は30分に短縮することができます。

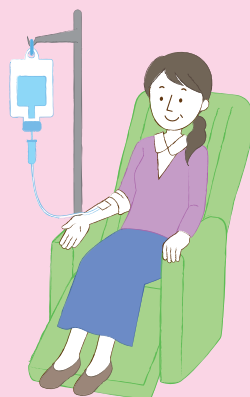
※投与時間の詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

お薬点滴中の注意

お薬が血管の外に漏れないよう、点滴中は安静にしてください。

次のような症状がみられたら**すぐに近くの看護師、医師、薬剤師に知らせてください。**

- 注射部位が腫れる、痛みや焼けるような熱さを感じる
- 全身のかゆみやじんましん
- のどのかゆみ、腫れたような感じ
- 腹痛、吐き気
- 息苦しい、くしゃみ、せき、声のかすれ



投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

フォルフォックス

使用する
お薬

FOLFOX (フルオロウラシル+レボホリナート+オキサリプラチン) にベバシズマブBSを組み合わせます。

治療 スケジュール

1回の治療には、約3日間かかります。この治療を2週間に1回のペースで行います。

1コース 14日間

点滴約3日間

休薬11日間

<FOLFOX4療法>

第1日目

第2日目

第3日目

フルオロウラシル

フルオロウラシル

ベバシズマブ

レポホリナート

フルオロウラシル持続静注

レポホリナート

フルオロウラシル持続静注

オキサリプラチン

<mFOLFOX6療法>

第1日目

第2日目

第3日目

フルオロウラシル

ベパシズマブ

レポホリナート

フルオロウラシル持続静注

オキサリプラチン

投与スケジュール例

フォルフィリ FOLFIRI+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

FOLFIRI(フルオロウラシル+レボホリナート+イリノテカン)にベバシズマブBSを組み合わせます。

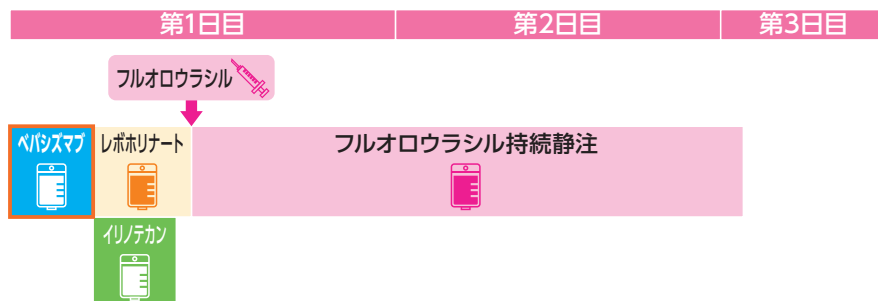
治療
スケジュール

1回の治療には、約3日間かかります。この治療を2週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 14日間	
点滴約3日間	休薬11日間

点滴日のスケジュール



投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

カボックス

CAPOX+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

CAPOX(カペシタビン(飲み薬)+オキサリプラチン)にベバシズマブBSを組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴と14日間の飲み薬服用があります。
この治療を3週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 21日間		
点滴 1日間	休薬20日間	
	飲み薬14日間服用	休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュール例

ソックス

SOX+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

SOX(エスワン(飲み薬)+オキサリプラチン)にベバシズマブBSを
組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴と14日間の飲み薬服用があります。
この治療を3週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 21日間		
点滴 1日間	休薬20日間	
飲み薬14日間服用		休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

カピリ CAPIRI+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

CAPIRI(カペシタビン(飲み薬)+イリノテカン)にベバシズマブBSを組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴と14日間の飲み薬服用があります。この治療を3週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 21日間		
点滴 1日間	休薬20日間	
飲み薬14日間服用		休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュール例

アイリス

IRIS+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

エスワン(飲み薬)+イリノテカンにベバシズマブBSを組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴2回と14日間の飲み薬服用があります。この治療を4週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 28日間			
点滴 1日間	休薬13日間	点滴 1日間	休薬13日間
飲み薬14日間服用		休薬14日間	

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

サーブ SIRB療法

使用する お薬

エスワン（飲み薬）+イリノテカンにベバシズマブBSを組み合わせます。

治療 スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴と14日間の飲み薬服用があります。
この治療を3週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 21日間		
点滴 1日間	休薬20日間	
飲み薬14日間服用		休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュール例

フォルフォキシリ

FOLFOXIRI+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

FOLFOXIRI(フルオロウラシル+レボホリナート+オキサリプラチン+イリノテカン)にベバシズマブBSを組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、約3日間かかります。この治療を2週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 14日間	
点滴約3日間	休薬11日間

点滴日のスケジュール

第1日目		第2日目	第3日目
ベバシズマブ	イリノテカン	フルオロウラシル持続静注	
	レボホリナート		
	オキサリプラチン		

投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

フルオロウラシル/レボホリナート+ベバシズマブBS療法

使用する お薬

フルオロウラシル/レボホリナートにベバシズマブBSを組み合わせます。

治療 スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴を7回行います。このうち、ベバシズマブBSは2週間ごと(1, 15, 29, 43日目)に点滴します。この治療を8週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール



点滴日のスケジュール

第1日目

フルオロウラシル



レボホリナート

ベバシズマブ

フルオロウラシル/レボホリナートまたはベバシズマブBSのどちらかだけの点滴日もあります。

投与スケジュール例

UFT+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

UFT(飲み薬)とベバシズマブBSを組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴2回と21日間の飲み薬服用があります。この治療を4週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 28日間			
点滴 1日間	休薬13日間	点滴 1日間	休薬13日間
飲み薬21日間服用			休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

カペシタビン+ベバシズマブBS療法

使用する お薬

カペシタビン（飲み薬）にベバシズマブBSを組み合わせます。

治療 スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴と14日間の飲み薬服用があります。
この治療を3週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 21日間		
点滴 1日間	休薬20日間	
	飲み薬14日間服用	休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュール例

エスワン+ベバシズマブBS療法

使用する お薬

エスワン（飲み薬）にベバシズマブBSを組み合わせます。

治療 スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴と14日間の飲み薬服用があります。
この治療を3週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 21日間		
点滴 1日間	休薬20日間	
	飲み薬14日間服用	休薬7日間

点滴日のスケジュール

第1日目



投与スケジュールは一例です。これらのお薬を投与する前に、副作用を軽減するためのお薬を投与することがあります。詳細につきましては、担当医または薬剤師、看護師にご確認ください。

トリフルリジン・チピラシル塩酸塩+ベバシズマブBS療法

使用する
お薬

トリフルリジン・チピラシル塩酸塩（飲み薬）とベバシズマブBSを組み合わせます。

治療
スケジュール

1回の治療には、1日間の点滴2回と5日間の飲み薬服用2回があります。この治療を4週間に1回のペースで行います。

治療スケジュール

1コース 28日間				
点滴 1日間	休薬13日間		点滴 1日間	休薬13日間
飲み薬 5日間服用	休薬 2日間	飲み薬 5日間服用	休薬16日間	

点滴日のスケジュール

第1日目



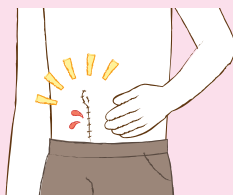
このような症状があらわれたらすぐに連絡

ベバシズマブBSにより、副作用が起こることがあります。次の
さい。これら以外の症状でも気になることがあれば病院にご連絡

- ✓ 腹痛がある場合
(吐き気・嘔吐を伴うこともある)



- ✓ 傷口が開いたり、
傷口から出血した場合



- ✓ 鼻血や歯肉、腔などからの出血が
10～15分たっても止まらない
場合



- ✓ 口から血を吐いたり、
血便が出たりした場合



- ✓ 血圧が高くなった場合
(安静時に繰り返し測定して、
最高180mmHg、
最低120mmHgを超えた)



してください

ような症状があらわれたら、我慢せず直ちに病院へ連絡してください。

- ☑ 意識がなくなる、
ろれつが回らない、まひが出る、
めまいがする場合



- ☑ がまんできない頭痛や、
気分が悪い、吐き気がする、
けいれんがある場合



- ☑ 胸が痛かったり、
しめつけられるような
感じがする場合



- ☑ 胸や背中、腹部が耐えられない
ほど痛い場合

- ☑ 足がむくんだり、痛みがある、
突然息切れがする場合



特に注意が必要な副作用

ベバシズマブBSによる副作用のあらわれ方には個人差があり、すべての患者さんに起こるとは限りませんが、なかには重症化するものや、危険なものもあります。予測される副作用については、患者さんご自身もよく理解しておくことが大切です。

特に注意が必要な副作用

副作用と思われる症状があらわれたら、直ちに病院に連絡してください。

しょうかかんせんこう 消化管穿孔

胃や腸などの消化管に穴があくことがあります。

具体的な症状

- ☑ 胸やお腹の強い痛み（吐き気や嘔吐を伴うこともある）



そうしょうちゆちえん 創傷治癒遅延

傷が治りにくくなることがあります。

具体的な症状

- ☑ 傷口が開く
- ☑ 傷口から出血する

出血

鼻などの粘膜や消化管や肺から出血することがあります。中でも鼻出血は比較的頻度の高い副作用です。

血が止まりにくい体質の方や血をサラサラにする（固まりにくくする）お薬を飲んでいる方は、特に注意が必要です。

具体的な症状

- ☒ 鼻血（鼻を圧迫しても止血しない）
- ☒ 吐血
- ☒ 血便
- ☒ 歯茎からの出血
- ☒ 腔からの出血
- ☒ 手足に点状出血
- ☒ あおあざ
- ☒ 出血がとまらない



鼻血は、小鼻を
5～10分圧迫

高血圧・高血圧性クリーゼ

比較的頻度の高い副作用です。血圧が高くなる副作用です。

具体的な症状

- ☒ 強い頭痛
- ☒ 気分が悪く吐き気がする
- ☒ 意識がもうろうとする
- ☒ けいれん

！ 対策

- ▶ 血圧が上がりはじめたら、早めに治療を行うことが非常に重要です。
自宅でも家庭用血圧計を用いて定期的に血圧をチェックしましょう。

特に注意が必要な副作用

どうみやくけっせんそくせんしょう じょうみやくけっせんそくせんしょう 動脈血栓塞栓症・静脈血栓塞栓症

動脈や静脈の中に血液のかたまりができる副作用です。血管に血のかたまりができる病気にかかったことがある方、高血圧・糖尿病の方、高齢の方は、特に注意が必要です。

具体的な症状

- ☒ 手足のまひやしびれ
- ☒ しゃべりにくい・ろれつが回りにくい
- ☒ 腕の痛み
- ☒ 呼吸困難
- ☒ 片方の足の急激な痛みや腫れ

対策

- ▶ 長時間同じ姿勢をとらないよう、こまめに立ち上がったり、手足を動かしたりする
- ▶ 脱水症状を起こさないよう、適量の水分をとる
- ▶ 禁煙する
- ▶ 中性脂肪やコレステロールを減らし、バランスの良い食事をとる
- ▶ 規則正しい生活を心がける

かぎやくせいこうはくしつのうしょうしょうこうぐん 可逆性後白質脳症症候群

脳に障害が起こる副作用です。

具体的な症状

- ☒ 歩行時のふらつき
- ☒ 口のもつれ
- ☒ 物忘れ
- ☒ 動作がにぶくなる

起こりうる注意が必要な副作用

起こりうる注意が必要な副作用

次のような副作用にも注意してください。

副作用と思われる症状があらわれたら、直ちに病院に連絡してください。

蛋白尿、ネフローゼ症候群

比較的頻度の高い副作用です。腎臓の働きが悪くなり尿中に大量の蛋白が漏れ出て、血液中の蛋白が減ることがあります。

具体的な症状

- ☒ 尿が泡立つ
- ☒ 尿量が少なくなる
- ☒ 体重が増える
- ☒ 体がだるい
- ☒ 足がむくむ
- ☒ 息苦しい

うっ血性心不全

心臓から十分な量の血液を送り出せなくなり、血液の流れが滞ってしまうことがあります。

具体的な症状

- ☒ 動くと息が苦しい
- ☒ 疲れやすい
- ☒ 足がむくむ
- ☒ 急に体重が増えた
- ☒ 咳とピンク色の痰



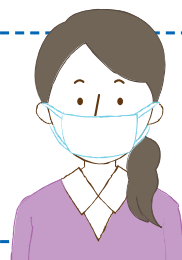
起こりうる注意が必要な副作用

骨髄抑制（免疫力の低下）

細菌、ウイルスなどから体を守っている白血球が減少して、免疫力が落ちて、かぜなどの感染症にかかりやすくなります。治療中は、下記のような感染症対策を心がけてください。

対策

- ▶ 帰宅時は手洗いやうがいを行う
- ▶ 外出の際にはマスクを着用し、人ごみを避ける
- ▶ 寝不足や過労を避ける



ろうこう 瘻孔

腸などの消化管と消化管、あるいは消化管と皮膚などに孔（あな）があいて別の通り道ができ、つながってしまうことがあります。

間質性肺炎

肺に炎症が起こることがあります。

具体的な症状

- | | |
|---|--|
| ☒ 息切れしやすい | ☒ 息苦しい |
| ☒ からせき | ☒ 発熱 |



けっせんせいびしょうけっかんしょう
血栓性微小血管症

出血を止める血小板の異常により、貧血や臓器異常が起こることがあります。

具体的な症状

- ☒ 発熱
- ☒ 倦怠感
- ☒ 脱力
- ☒ 悪心
- ☒ 食欲不振
- ☒ あおあざ
- ☒ 鼻や歯ぐきからの出血
- ☒ 尿量の減少
- ☒ 皮膚や白目が黄色くなる
- ☒ 軽度の頭痛
- ☒ めまい
- ☒ けいれん
- ☒ うとうとする
- ☒ 突然自分のいる場所や名前がわからなくなる

どうみやくかいり
動脈解離

動脈の血管壁が裂けて、裂け目に血液が入り込んでしまうことがあります。

具体的な症状

- ☒ 胸や背中、腹部の突然の激痛

その他の副作用

ほかの抗がん剤と併用することで起こる副作用もあります。
併用する抗がん剤により、あらわれる副作用は異なりますので、治療の際に担当医、薬剤師、看護師に確認してください。

- ☑ 手足のしびれ感や脱力感
- ☑ 手足の痛み、腫れ
- ☑ 食欲がなくなる
- ☑ 吐き気・嘔吐
- ☑ 下痢
- ☑ 口内炎
- ☑ 肝機能異常
- ☑ 脱毛
- ☑ 関節痛
- ☑ 疲労・倦怠感
- ☑ 発熱

memo

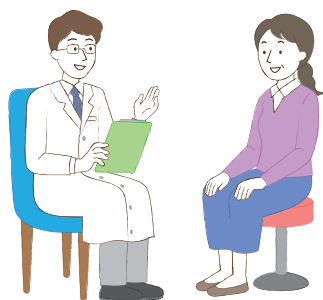
このほかにも体の異変を感じたら、担当医または、薬剤師、看護師に相談してください。

日常生活での注意点

歯科や眼科等の手術の予定がありますが、 どうすれば良いでしょうか？

ベバシズマブBSの投与終了から手術までは、十分な期間をおく必要があります。手術を行うことになった場合には、まずは、担当医に相談してください。

また、歯科にて抜歯など出血が伴う治療を行う場合も、ベバシズマブBSの投与をやめる必要があることがありますので、担当医に相談してください。



歯科受診や口腔内クリーニングは行った方が 良いでしょうか？

抗がん剤治療中は、口腔内のトラブルが起こりやすくなることがあります。歯肉炎または歯槽膿漏がある場合は、治療が始まる前に歯科を受診しておきましょう。また、歯科での専門的なクリーニングを受けることで、口腔内の衛生状態を良好に保ちやすくなり、がん治療を円滑に進めることに役立ちます。自宅での口腔ケアに加えて、定期的な歯科でのクリーニングを受けましょう。

日常生活での注意点

血圧はどのくらいの頻度で測定すべきでしょうか？

ベバシズマブBSの投与により、血圧が上がることがあります。血圧が上がりはじめたら、早めに降圧剤などで治療することが、がん治療継続にとって非常に重要です。可能な限り毎日同じ時間帯に、少なくとも週に一回は、家庭用血圧計を用いて、自宅でも血圧を測定するようにしましょう。



市販の薬やサプリメントを服用したいのですが、問題ないでしょうか？

市販薬を購入する際に、薬局の薬剤師に「ベバシズマブBS」を投与していることを伝えてください。家にあるお薬を服用する場合や不安なことがある場合は、担当医、薬剤師に連絡してください。

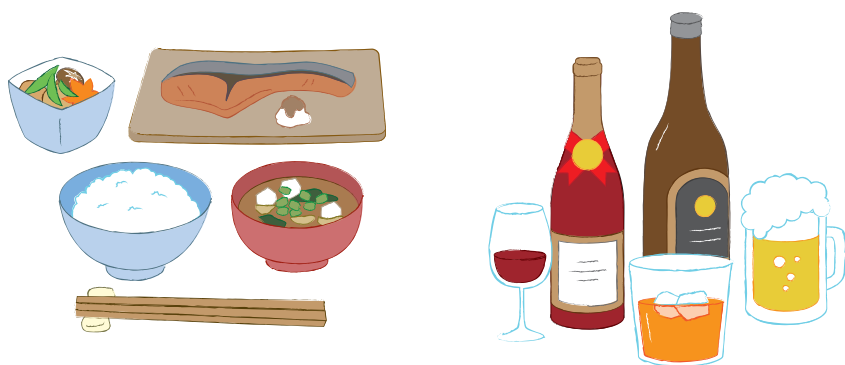


食事のときに気を付けることはありますか？

原則として食べてはいけないものはありませんが、バランスの良い食事をゆっくりよく噛んで、そして食べ過ぎないように腹7～8分目を心がけましょう。体調が思わしくないときは無理をせず、食べられるものを少量ずつゆっくりととるようにしましょう。また、生ものは注意した方が良い場合もあるため、担当医に相談してください。

お酒は飲んでも良いですか？

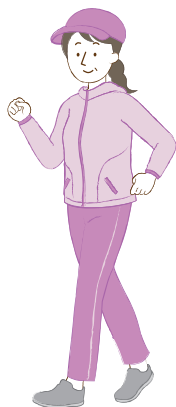
少量であれば問題ありませんが、アルコール飲料は腸を刺激するため、飲みすぎないようにしましょう。



日常生活での注意点

運動のときに気を付けることはありますか？

散歩や買い物、ストレッチや家事なども有効です。気分転換も兼ねて毎日少しでも体を動かすことを心がけましょう。無理のない範囲で体を動かすことは体力の維持や血栓の予防につながります。



がん治療が始まったら、 仕事を続けるのは難しいでしょうか？

かつては、がんになると仕事を辞めざるを得ないと考えられがちでしたが、現在では働きながらかん治療を受けている方も多くいらっしゃいます。治療のために仕事を休んだり、働き方を変えたりする必要が出てくることもありますが、仕事との両立を支援する事業や相談窓口もあります。仕事をやめるか悩んでいる方は、ご自身ですぐに決断せずに、まずは、担当医に相談してみてください。

緊急時連絡先

すぐに病院に連絡をすることになった場合、スムーズに連絡が行えるように下記の欄にあらかじめ記入しておきましょう。

医療機関名

連絡先電話番号

主治医名

(診療科名)

(名前)

その他

